

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------|-----|------------------|
| ○事業所名 | こどもサポート教室「きらり」刈谷校 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年11月1日 | | ～ 2024年12月21日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 62人 | (回答者数) 50人 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年11月1日 | | ～ 2024年12月21日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) 7名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年1月15日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 専門性のある支援を行っていること。 お子様のニーズを十分に把握した上で、その子に合った適切な支援を行ったり保護者様に支援の見学の機会を設けていること。 | フィードバックの時間を十分に取っており、そこで各支援員から細かく支援の内容を報告していること。また保護者様に個別に声をかけてお子様が頑張っている姿を見学することが出来るという声掛けをしている。 | フィードバックの時間に5領域の中で何を目的として支援プログラムを立てたのか、また今回の支援の内容をもとに次回はどうのような方向性で支援プログラムを立てるのかを保護者様に説明できるようにする。 |
| 2 | 職員と保護者様の意思の疎通や情報の伝達が出来ていること。 | 上記の内容に付随する部分ではあるが、フィードバックの時間に支援の様子の共有だけではなく、園や学校、家などの様子も保護者様から情報として提供してもらっている。またフィードバックの時間で足りない時はこちらから家庭支援として事業所内相談の方も設けていることを提案している。 | 実際支援の中でこれまでになかったお子様の気になる行為や様子が見られる時は、各支援員から家や学校などの様子を聞き取り、場合によっては事業所内相談を行い、問題の解決を図れるようにする。 |
| 3 | お子様が「きらり」の支援を楽しみにしていること。 | 刈谷校職員全員はお子様の得意な所(好きなこと)や苦手なことを把握した上で支援の準備を行い、さらにお子様のやる気を出させるためにどのような順序で行えばいいのかを考え自己肯定感を上げるための工夫を行っている。フィードバックを行う際にも各職員が保護者様に説明を行っている。 | お子様の苦手な部分だけ注目をするのではなく得意な部分(好きなこと)に視点を当て、苦手な部分をカバーしていき「できた」という経験を増やせるようにする。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもたちと接する機会があるか。 | 保護者様の中には、現状のままで満足しているので交流の機会を設けなくてもよいという意見も上がっているため、保護者様の意向を考えると行わないという形のまま継続をしている。 | 保護者様の意見を基に必要に応じて、別途対応をしていく。 |
| 2 | 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催により、保護者様同士の交流の機会が設けられていない。 | 実際開催をする機会もなかなかなく、開催しても日頃からお会いしていないと参加者も少ないと考えているため、なかなか開催することが難しいことが考えられる。 | まずは同じきらりで父母の会を行っているところでのように行っているのかを参考にし、内容をもとに保護者様に周知を行い必要に応じて保護者会を開催出来る良いと考えている。 |
| 3 | 非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救出その他必要な訓練が行われているのかどうか。 | 実際刈谷校では1ヶ月に1回以上、安全計画に基づいた研修や、非常災害に備えた訓練を実施している。時には実際にお子様にも地震や火災を想定した訓練に参加してもらっているものがあるのだが、参加人数がまだ少ないため、保護者様にあまり周知できていないのではないかと考えられる。 | 実際に職員が行った避難訓練に関してはブログなどのSNSを通して保護者様に周知する。また刈谷校の掲示物コーナーを上手く利用して訓練を行ったことを伝える。避難訓練を実施する際には保護者様に参加できる旨を伝え、お子様が参加できる機会を増やす。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもサポート教室「きらり」刈谷校

公表日 2025年 2月 1日

利用児童数 62

回収数 50

| | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|---|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 50 | 0 | 0 | 0 | ・十分だと思います。 | ありがとうございます。移転に伴い療育室のスペースは確保させていただきました。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 48 | 0 | 1 | 1 | | いいえの意見が一つありました（ご意見は特になし） →保育士・精神保健福祉士・公認心理師を配置しています。 |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 40 | 8 | 1 | 1 | ・移転に伴い仕方がないことではあるが、階段が少々心配です。 | お子様はじめ保護者様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。対策として手すりや滑り止めを設置しています。またお子様が階段を昇降する場合は職員が一緒に同行するようにしています。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 46 | 3 | 0 | 1 | ・部屋が広くとも過ごしやすい。 ・外の電気が暗くて心配。 | 外の電気の問題に関しては対策をさせていただきます。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 49 | 1 | 0 | 0 | ・支援後のフィードバックでよく見ているということを実感しています。 | ありがとうございます。今後とも質を落とさずに継続していきます。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 48 | 0 | 0 | 2 | | ありがとうございます。支援プログラムに関しては公表だけでなく、各指導員からもどのような目的で行っているのかを説明しています。 |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 49 | 1 | 0 | 0 | | 個別支援計画に関しては保護者様にコピーをお渡ししています。内容の変更やご希望がある場合は事業所内相談等を通じて、お子様や保護者様のニーズにあった計画に修正しています。 |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 46 | 1 | 0 | 3 | ・苦手なことに対して興味のあるものと交えて楽しく学ばせてくれることに関心があります。 | ありがとうございます。支援計画に基づき、お子様が成長するための内容を計画に掲載させていただいております。 |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 49 | 1 | 0 | 0 | | ありがとうございます。今後とも質の高い支援を継続させていただきます。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 45 | 5 | 0 | 0 | ・興味があるものと交えているので固定しがち。 ・週2で通っているのもう少し変化があるといい。 | 貴重なご意見ありがとうございます。職員でもう一度共有し、支援の内容の見直しを行っていきます。 |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。 | 6 | 7 | 22 | 11 | ・他の子どもと活動する機会は今のところないが、今のままでいいと思っています。 | （未回答意見4件あり） 貴重なご意見ありがとうございます。まずはこちらに通って頂いているお子様と交流する機会を設けられるように努めていきます。 |
| | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 48 | 1 | 1 | 0 | | 契約時に専門用語を使わずに分かりやすく説明するようにしています。不明な点があった場合は個別に対応しています。 |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 49 | 1 | 0 | 0 | | 契約時にこのような形で支援を行うという同意を頂いた上でを行っています。計画を更新する際にも必ず同意を得た上で支援を行います。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 24 | 9 | 8 | 9 | | 一部の保護者様に対してペアレントトレーニングを行っています。もしご希望があれば管理者等に伝えていただければと思います。また公園イベント等のチラシの案内ももう少し目立つ場所に設置させていただきます。 |
| | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。 | 48 | 2 | 0 | 0 | | フィードバックの時間を中心にきらり以外の様子を共有する時間を設けています。 |

| | | | | | | | | |
|----------|----|--|----|----|----|----|---|--|
| 保護者への説明等 | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 41 | 6 | 2 | 1 | | 事業所内相談や保護者様が実際に支援の場面を見学する中で伝えていますが、完全に周知出来ているとはいえないので改善させていただきます。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 46 | 1 | 0 | 3 | | 4件どちらともいえない、わからないという意見がありました。情報共有を徹底的に行い改善に努めます。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 0 | 12 | 23 | 15 | 「いいえ」の意見の一つとして交流の機会はないが、今のままでいいという意見があった。 | ありがとうございます。まずは地域から信頼される事業所を目指していき、必要に応じて対応させていただきます。 |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 41 | 4 | 0 | 5 | | 保護者様から何か連絡や意見があった場合は速やかに対応し、いち早く意見を出していただいた保護者様に満足な対応が出来るように努めています。一部対応が遅れてしまったことがあります。大変申し訳ありませんでした。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 47 | 0 | 0 | 3 | | ありがとうございます。これからも丁寧な対応を心がけていきます。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 36 | 3 | 1 | 10 | | 1ヶ月に2回の頻度でブログを更新しており、保護者様にも周知しています。ただし新しく入られた方に関してはまだ周知が出来ていないので、刈谷校公式LINEの活性化等対応を進めてまいります。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 48 | 0 | 0 | 2 | | 個人情報のファイルの管理（個人情報がかかれていたものも含む）は厳重に行っているのはもちろんのこと、職員同士の会話においても特定の利用者等と断定出来るような発言はしないようにしています。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 36 | 6 | 0 | 8 | | 以前のアンケートでどこにもマニュアルがあるのか分からないという意見を受けまして、マニュアルの方を玄関に設置しました。新規の利用者に関しては契約時に説明します。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 24 | 11 | 0 | 15 | | 職員間では1ヶ月に1回、地震や水害、様々な非常事態を想定した訓練を行っています。一方お子様に実際に参加していただく訓練はまだ回数が少ないので参加の機会を増やしていきます。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 36 | 7 | 1 | 6 | | 刈谷校の安全計画に基づき、お子様の安全確保に努めています。また不審者を想定した職員間での訓練も行っています。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 38 | 2 | 1 | 9 | | 3名ほど事故やケガが起きたことがないので分からないという意見がありました。重要事項説明の際に事故などの対応について説明しています。一方で分からないという意見もありましたので、刈谷校の掲示コーナーに記載するなどの配慮をさせていただきます。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 48 | 2 | 0 | 0 | ・一番安心して通える場所です。 ・やる気スイッチが入る場所です。 | 嬉しいご意見ありがとうございます。今後とも保護者様・お子様が安心できる環境を提供していきます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 47 | 2 | 0 | 1 | ・一度も行きたくないといったことがないです。 ・大好きです。 | 嬉しいご意見ありがとうございます。今後とも保護者様・お子様が安心できる環境を提供していきます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 49 | 0 | 0 | 1 | ・もっと時間を増やしたい。 ・特性をしっかりと見ていただき感謝です。 | 嬉しいご意見ありがとうございます。職員にも共有し、今後もお子様・保護者様第一の支援を提供出来るようにしていきます。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | こどもサポート教室「きらり」刈谷校 | | | | 公表日 | 2025年 2月 1日 |
|---------|-------------------|--|-----|---------|---|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 7 | 0 | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | 0 | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 5 | 2 | 階段の部分がやや危険ではあるものの、手すりをつけたり滑り止めを設置したりするなど、適宜対処はしている。 | お子様が昇降する場合は必ず職員1名以上を配置し、万が一お子様が階段で転んでも転倒しないようにする。 (例：上るときはスタッフが後ろ、降りるときはスタッフが前) |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 7 | 0 | 完全な個別の空間になっているため、お子様にとっても安心できる環境にしている。また掃除の徹底を行う。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 7 | 0 | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 6 | 1 | 朝礼の際に職員で共有できるようにしている。また朝礼では必ず議事録を作成し、全員に確認するようにしている。 | 「いいえ」の意見として管理者が徹底していないという意見があった。改善策として職員の認識に差異がないかを確認するようにした。 |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | 0 | 保護者アンケートや意見ボックス等を用いて適宜保護者の声に目を傾けるようにしている。保護者様から何か意見を頂いた時は上長とも協力をしながら早期改善に努めている。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | 1 | | 職員の意見を聞く場面はMTを中心に行っているものの、伝達が中途半端ではないかという意見があった。6と付随するが伝達事項の認識に誤りがないかダブルチェックを行う。 |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 6 | 1 | 定期的に社内監査を行いながら、指摘事項を即座できる体制に整えている。 | 是正内容は職員に共有をし、運営などの改善に努めている。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 6 | 1 | 社内の研修は昨年より格段に増えており、法定研修も合わせて行っている。 | 「いいえ」の意見としては外部の研修もあるという意見も頂いた。定期的に市から出される様々な研修にも参加する機会を増やしていきたい。 |
| 適切な支 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 7 | 0 | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 7 | 0 | 年に一度アセスメントシートを用いてアセスメントの更新を行い、お子様の得意な部分、不得意な部分を把握し、支援プログラムを考えている。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 7 | 0 | 原案を作成した地点で一度担当職員と話し合いを行い、改善する部分があれば適宜改善を行い、お子様のニーズに合った支援を行っている。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 7 | 0 | 13の内容に付随するが完成した計画はサインをもらう前に一度担当職員に共有をし、最終確認を得るようにしている。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 7 | 0 | | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 7 | 0 | 個別支援計画にはその内容を全て記載しており、刈谷校のスタッフに周知している。また分からないことはいつでも質問ができる環境に整えている。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 5 | 2 | | 「いいえ」の意見として、個別療育が主になっているので個人で行うことが多い。重要な事例の場合にはMTで共有を行っている。 |

| | | | | | | |
|--|--|---|---|---|--|--|
| 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 7 | 0 | その日のお子様の状態であったり、またフィードバックの際に保護者様からの意見を取り入れながらプログラムの内容を調整している。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 5 | 2 | 個別支援が中心になっているが、SSTの一環として他のお子様とお楽しみの時間に交流をしたりすることがある。 | 個別支援が中心となっているため、防災訓練など何人かで行う活動を交えながら集団SSTとして実践的に行えるようにしても良い。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 6 | 1 | 担当職員の変更の際、引き継ぎを行う場合には細かくこれまでの支援の様子、現在の課題等を分析している。 | 担当のお子様の情報をMT等で共有し、よりニーズにあった支援をするにはどうすればいいの話を話し合う。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 5 | 2 | | 「いいえ」の意見として、その日には出ていない。翌朝のMTで気付いた点を全員に共有し、支援の質の向上に努めている。複数担当の場合はフィードバックを行っている。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 7 | 0 | 支援記録は遅くとも3日以内には書くように心がけている。職員が他の記録を確認し、漏れがないかを確認している。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 7 | 0 | 半年に1回必ず実施をしている。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 7 | 0 | ①自立支援と日常生活の充実のための活動、②創作活動、③地域交流の機会の提供、④余暇の提供の4点であり、総合的に組み合わせ支援を行っている。 | |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 7 | 0 | こちらから何かを行うという指示型ではなく、お子様の当日の状況を把握した上で何をしたいのかを把握する受容型の2つに分かれる。 | | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 7 | 0 | 担当職員及び児発管がサービス担当者会議に出席している。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 6 | 1 | | 「いいえ」の意見として保護者様に周知されているのが不明との意見があった。改善策として保護者様に適宜説明、掲示場所をより目立つ場所にする等の工夫を行った。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 5 | 2 | 保護者様からの学校の情報であったり、保護者様の同意の基で支援の様子を学校や園の方に伝えたり、授業の様子などを見学する機会も設けている。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 5 | 2 | | 「いいえ」の意見としてあまり共有できていないのではないかと意見が見られた。改善策としては保護者様への聞き取り、及び以前通っていた児童発達支援事業所の聞き取りが必要となる。 |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 6 | 1 | | 以前はそのような事例があったものの今年度はその事例は見られない。今後ある場合は実際に事業所に訪問し、情報共有を行う。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 2 | 5 | | 「いいえ」の意見として、児童発達支援センターとの連携はあまり図れていないのではないかと意見があった。改善策としてこちらから児童発達支援センターに声掛けを行い、スーパーバイズや助言を受ける機会を設けた。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 0 | 7 | 「ほうでいって何？」のような市が開くイベントには積極的に参加をしている。 | お子様同士の交流の機会が少ないので、交流のようなイベントにも参加をし、その機会を多くしていけると良い。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 5 | 2 | 管理者は刈谷市で定期的に開催される「こども連絡会」に参加をし、他事業所との情報交換を行っている。 | 他の職員にも参加できる機会を設けたい。 |
| 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 7 | 0 | | 支援が終わった後には必ずその様子を保護者様の皆さんに様子を伝えている。また支援終了の15分前ほどから入っていただき、実際にお子様で支援で頑張っている様子を見学してもらっている。 | |
| 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 5 | 2 | 全ての保護者様ではないが実施を始めている。 | いいえと答えた人の意見としてはもう少し情報提供を広げたいという意見もあるため、保護者様に周知していくことが大切である。 | |
| 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | 0 | 契約時の時に説明、もしくは保護者様から質問を受けたときには適宜対応をしている。 | | |
| 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 7 | 0 | モニタリングの際保護者様からの意見や、支援員から見たこどもの様子等をふまえ児童発達支援計画を作成している。 | | |
| 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 7 | 0 | 支援を行う前の月に事前に保護者様に内容を確認してもらっている。 | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|--|---|---|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 7 | 0 | フィードバックの時間にも設けている他、事業所内相談も合わせて行っている。 | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 0 | 7 | | 個別支援かつ時間帯にもよるためなかなか父母の会の実施が難しい状況。長期休暇等時間にゆとりがある時に時間を見つけて行えると良い。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | 0 | 保護者様からの意見はすぐに全職員に共有をし、改善できる部分は即改善に努めている。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 7 | 0 | ブログを用いて広報活動を行っているが、その規模をもう少し大きくしてまだ「きらり」を知らない人たちにも知れると良いと考えている。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 7 | 0 | 個人名を言わなくとも、その子であると特定されるような発言も控えるように徹底している。 | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | 0 | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 1 | 6 | | 事業所の行事に事業所に通っている方は参加することが出来ているが、地域住民を招待することは難しい。移転したばかりなので、まずは地域住民の理解を得ることが大切である。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 7 | 0 | 1ヶ月に1回必ず実施をしている。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 7 | 0 | 大地震を想定した避難訓練や、感染症の対策の訓練を適宜行っている。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 7 | 0 | 体験時、契約時には確認をしている。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 4 | 3 | | 保護者様から聞く場合もあるが、刈谷校は食事提供を行っていない。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 7 | 0 | 校舎備品の点検や、不審者の対応の訓練などを1ヶ月に1回行い、適宜見直しもしている。 | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 7 | 0 | 契約時の際に説明を行っている。 | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 7 | 0 | 何かあったときにはミーティングにおいて共有を行い、再発防止に向けての対策を講じている。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 7 | 0 | 会社で行われる法定研修に全職員が参加をしている。 | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 7 | 0 | 身体拘束については個別支援計画にも必ず記載の上、契約時には保護者が理解しやすいように例を示しながら保護者様に同意を得ている。 | | |